

図書館だより



NO.288 2022年5月号
(2022年5月1日発行)

はつかいち市民図書館
電話 (0829) 20-0333
廿日市市下平良 1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>

はつかいち市民図書館

開館25周年を迎えて



当館は平成9年4月25日に開館してから今年で25周年を迎えることができました。これまで多くの方にご利用いただき、また皆様からご支援をいただきながら共に成長してきた結果だと思えます。また図書館が開催する事業においてボランティアの方々にお力添えを多くいただきました。皆様にこの場をお借りして感謝申し上げます。

図書館では、約2年前から新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、本などの貸出しの仕方やおはなし会の開催方法などを工夫して運営しています。

昨年度は、図書館で所蔵していない本のリクエストをFAXやインターネットで受付を始めるなど、直接図書館に来館せずに行えるサービスが少しずつ増えてきました。

さて図書館の役割は、読みたい本を貸し出すことから始まります。そして読者は、情報を得る、読んで自分の考えを持つ、自分の知らない世界を想像してみる、等の時間を過ごすことができると思います。

今後とも、多世代の方が集う図書館となるよう職員一同取り組んで参ります。ご利用をお待ちしています。

はつかいち市民図書館長 児玉 英子

----- 今月の展示 -----

《中央展示》

『見て・聞いて・読んで 五感で感じてひろがる読書』

ことば・音・絵などからイメージの枝葉がひろがっていくような幅広いジャンルの本やCD、DVDをあつめました。ことばを味わったり、音を感じたり…五感で感じる読書はいかがでしょう？

《企画展示》

『片づけ・収納に関する本』

ご家庭で、職場で、日ごろ気になっているモノたちをスッキリ片づけてみませんか？
必要なものがスグに取り出せる整理術や、収納のコツなどの本を集めて展示しています。



展示期間：4月29日(金)～5月25日(水)

さくらの小部屋 第37回

みなさん、こんにちは！

はつかいち市民図書館広報担当のはつかいちさくらです🌸

今回は、私が担当しているはつかいち市民図書館のTwitterの紹介をしたいと思います！

2017年2月から皆さまに耳寄りな図書館情報をつぶやきはじめて、な、なんと！今年で5周年を迎えました～(o'▽`o)ノアーイフォローしてくださっている皆さま、いつも見てくださっている皆さま、ありがとうございます(*'▽'人)

初めて知った方はぜひ！この機会にフォローしてみてくださいね♪



はつかいち市民図書館
Twitter QRコード

図書館のホームページにもリンクが貼ってありますよ！



図書館のイベント、利用案内、新しく入った本の紹介などの情報を定期的に発信しています！



新しく入った本(一般書)

図書館に新しく入った本の一部を紹介します。

- 『精神科医 Tomy が教える心の荷物の手放し方』精神科医 Tomy / 著 ダイヤモンド社 159ト
- 『「一生介護されない体」になる医者への習慣 57』山岸昌一 / 著 双葉社 498.3ヤ
- 『ずぼら瞬食ダイエット』松田リエ / 著 小学館 498.5マ
- 『いちばん楽しいマンションの間取り図鑑』リノベる。 / 著 エクスナレッジ 527.8イ
- 『お金が貯まる人は、なぜ部屋がきれいなのか』黒田尚子 / 著 日経 BP 日本経済新聞出版本部 591ク
- 『超図解レポート・論文術』石井一成 / 監修 日本文芸社 816.5チ
- 『カムカムマリコ』林真理子 / 著 文藝春秋 914.6ハ
- 『香君』上・下 上橋菜穂子 / 著 文藝春秋 913ウ1・2
- 『シェア』真梨幸子 / 著 光文社 Fマ





『りぼんちょうだい』

かんざわとしこ/文 ましませつこ/絵 こぐま社 E/7
贈り物にかけられたピンクのながーいりぼん。「りぼん ちょうだい」と言って、女の子は自分と人形の髪に結びました。すると2羽のアヒル、3匹のネコがほしがるので、残りを首に巻いてあげます。さらにネズミが4匹、カエルが5匹やって来て…。分け合う楽しみが広がる絵本です。

『そだててみたら…』

スギヤマカナヨ/作・絵 赤ちゃんとママ社 E/8
たねをそだてる宿題が出たぼくは、近所のたねやさんへ。悩んだ末に「おたのしみ 話のたね」の引き出しからなぞのたねを選び、そだててみることに…。他の子と比べて成長の遅いたねにハラハラしながらも、ぼくは自分なりのそだて方を学んでいきます。



R4.3.19 開催
子どもと本の講座

ストーリーテリングのすすめ

大竹市でストーリーテリングの勉強会「まほうのて」を主宰し、東京子ども図書館の外部講師を務める山根玲子さんをお迎えし、ストーリーテリングの入門講座を開催しました。

当日は、山根さんの勉強会の参加者2名による語りの実演(「おいしいおかゆ」「腰折れすずめ」「明かりをくれ」と)と体験談を交え、お話を語る楽しさ、聞き手と一緒にその世界を経験することができるストーリーテリングの魅力をいきいきと語っていただきました。

お話の覚え方について、まずは昔話をたくさん読み、その中から「声に出してみたい、届けたい」と思うようなお話を選ぶこと。そうして選んだ「好きなお話」は、長さに関係なく覚えられ、「宝物」になると仰っていました。

参加者からは「ストーリーテリングの魅力を教えて頂けました。『声』の持つ力を感じました」「ストーリーテリングのいろいろなことを話してくださり、やってみたいと思いました」などといった感想が寄せられました。



ストーリーテリングとは・・・

素話ともいわれ、語り手が昔話などの物語を覚えて語り聞かせる手法です。絵本を介さずに、語り手の声が直接聞き手に届けられ、場面を想像しながらお話の世界を楽しみます。

ストーリーテリングのおはなし会

おはなしたまてぼこ

奇数月第3土曜日 11:00～

5歳から大人の方まで楽しめます。

お気軽にご参加ください!

(当日 10:40～整理券を配布します)



次回開催日は
5月21日です

けん玉公園でおはなし会

廿日市市が、公園利用の満足度向上とにぎわいづくりを目的として、キッチンカーによる飲食物販売の社会実験を4月9日～5月31日まで新宮中央公園(けん玉公園)で行っています。

図書館もにぎわいづくりを応援しようと4月9日(土)、出前おはなし会を行いました。



次回は

5月14日(土)
13:30～です。

青空の下で、大型絵本やわらべうたと一緒に楽しみましょう★

👑 バストオーダーランキング 👑

はつかいち市民図書館で予約の多い資料を紹介します。

1. 「同志少女よ、敵を撃て」

2022 年本屋大賞

(逢坂冬馬／著 早川書房)

2. 「白鳥とコウモリ」

(東野圭吾／著 幻冬舎)

3. 「透明な螺旋」

(東野圭吾／著 文藝春秋)

4. 「52ヘルツのクジラたち」

2021 年本屋大賞

(町田そのこ／著 中央公論新社)

5. 「六人の嘘つきな大学生」

(朝倉秋成／著 KADOKAWA)

6. 「小説8050」

(林真理子／著 新潮社)

7. 「夜が明ける」

(西加奈子／著 新潮社)

8. 「三千円の使いかた」

(原田ひ香／著 中央公論新社)

2022.4.26 現在

5月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6 ◎	7
8	9	10	11	12	13	14 ☆
15	16	17	18	19	20 ◎	21 ◆
22	23	24	25	26 休館	27	28 ☆
29	30	31				

社会人1年目の お役立ち手帳

社会人1年目の皆さんに向けて、「社会人1年目のお役立ち手帳」を発行しました。

図書館の利用方法はもちろん、「働くとは…?」「ビジネスマナー」「パソコン便利技」「心を整える」「家事も時短で!」の5つのテーマから図書館司書おすすめの本を紹介しています。

図書館のカウンターで配布していますので、ぜひ手に取ってみてください。

社会人1年目でなくてもおすすめです!

図書館を利用して
新しい生活を
満喫しよう!



◎ ちいさいこのためのおはなし会

【対象】乳幼児

【時間】

1回目 10時30分～

※整理券配布時間 10時10分～10時20分

2回目 11時～

※整理券配布時間 10時40分～10時50分

☆ おはなし会

【対象】幼児～小学校低学年

【時間】11時～

※整理券配布時間 10時40分～10時50分

◆ ストーリーテリングのおはなし会

【対象】5歳～大人

【時間】11時～

※整理券配布時間 10時40分～10時50分

相談カウンターで整理券を配布しています。
配布時間が決まっていますので、ご注意ください。